

別紙 3 0

【薬効分類】 4 2 9 その他の腫瘍用薬

【医薬品名】 エンザルタミド

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行			改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリウム、ニルマトレルビル・リトナビルを投与中の患者			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリウム、ニルマトレルビル・リトナビル、 <u>エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩、ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット、ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩、ドルテグラビルナトリウム・リルピピリン塩酸塩、ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩、リルピピリン、リルピピリン塩酸塩、リルピピリン塩酸塩・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩</u> を投与中の患者		
10. 相互作用			10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子

<p>ドラビリン エンシトレルビル フマル酸 レナカパビルナトリウム ニルマトレルビル・リトナビル</p>	<p>エンザルタミドの併用により、これらの薬剤の作用を減弱させるおそれがある。</p>	<p>エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの薬剤の血中濃度を低下させる可能性がある。</p>	<p>ドラビリン エンシトレルビル フマル酸 レナカパビルナトリウム ニルマトレルビル・リトナビル エルビテグラビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット ダルナビル エタノール付加物・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 ドルテグラビルナトリウム・リルピビルリン塩酸塩 ビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩</p>	<p>エンザルタミドの併用により、これらの抗ウイルス剤の作用を減弱させるおそれがある。</p>	<p>エンザルタミドのCYP3A4誘導作用により、これらの抗ウイルス剤の血中濃度を低下させる可能性がある。</p>
---	---	---	---	---	---

	<u>リルピビリン</u>		
	<u>リルピビリン塩酸塩</u>		
	<u>リルピビリン塩酸塩・エム</u>		
	<u>トリシタビン・テノホビル</u>		
	<u>アラフェナミドフマル酸塩</u>		